

▶ H24年度重点実施事項

重点実施事項		主な取組内容
1.地球温暖化対策の推進	ライフサイクルCO ₂ 排出量を2020年度までに30%削減(対2005年度)	<ul style="list-style-type: none"> ① 生産ラインにおける省エネ施策の全社水平展開(廃熱回収、発電効率向上等) ② オフィスなどの非生産拠点でのルール共通化による省エネの推進(空調条件、照明条件等) ③ 原料調達・物流・使用・廃棄におけるCO₂削減に貢献する施策、技術開発の強化 ④ 従業員および家族へのCO₂削減啓発活動の継続展開(ICEプロジェクト、安全・エコドライブ等)
2.環境に配慮した製品・サービスの開発と普及		<ul style="list-style-type: none"> ① 3Rの推進による資源の有効利用(製品、容器包装材料) ② 生物多様性保全への取り組み強化 ③ 環境貢献効果の算定方法策定及び環境配慮設計への適用 ④ 製品・サービスの環境配慮内容の積極的な発信
3.化学物質管理のレベルアップ		<ul style="list-style-type: none"> ① 地域毎の法規制監視・対応体制の継続強化 ② サプライチェーン全体にわたる製品の化学物質安全管理の強化 ③ 化学物質情報のグローバル管理強化 ④ 生態系に対する安全性評価レベルの向上
4.環境課題推進基盤の強化	(1) 事業場の環境保全	FRC規則に基づいて下記を推進 <ul style="list-style-type: none"> ① 法的要求事項、自主管理目標を順守する体制の堅持 ② 廃棄物適正処理、及び廃棄物ガバナンスの維持・強化 ③ 廃棄物の削減(歩留まり向上、ロス分の再利用、有価物化など) ④ 欧州、北米生産拠点でのゼロエミッション推進 ⑤ 製膜工程から発生するVOCの排出量原単位の改善 ⑥ 冷却水等の再利用促進、節水による水投入量原単位の維持
	(2) マネジメントシステムによるリスク管理	<ul style="list-style-type: none"> ① IMS/EMSの利用による業務の品質向上と効率化 ② 製品安全、労働安全のリスク管理強化 ③ CSR調達のさらなる実践強化
	(3) 情報開示・情報提供、コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ① サステナビリティレポート、ウェブサイト等による積極的な情報開示 ② ステークホルダーとのコミュニケーションによる社会的要請への適合検証
	(4) 従業員教育	教育・訓練の継続的实施(環境、品質、製品安全、労働安全及び生物多様性の保全)